



高階南小学校では、理科好きの児童の育成を目指した取り組みをしています。  
このページでは、児童が行っている理科の授業やクラブの活動などを紹介します。

## 2学期の授業から

### ■ 4年生「水の温度と体積」

水をいっぱい入れた丸底フラスコに、ガラス管つきゴム栓をはめて、温めたり冷やしたりする実験です。

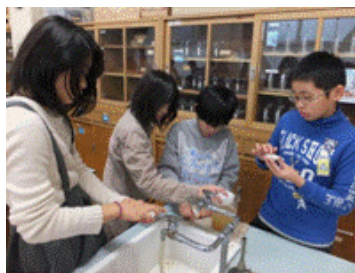
水も空気のように、温度によって体積が変わることを学びました。



### ■ 6年生「地層のでき方」

火山灰に含まれているものを、双眼実態顕微鏡を使って観察しました。

火山灰のつぶ、角ばったものが多くガラスのような透明なものもありました。



### ■ 5年生「もののとけ方」

食塩やミョウバンは、水の温度を上げると、たくさん溶けるのか実験しました。

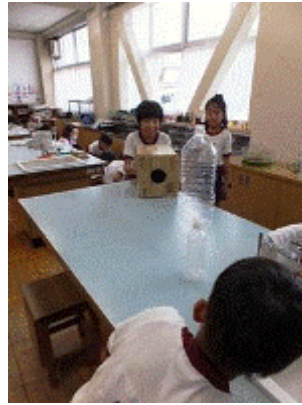
ミョウバンは水の温度を上げると溶ける量が増える一方、食塩は溶ける量がほとんど変化しないことに気がつきました。





■ 4年生「空気をとじこめると」

身のまわりには、浮き輪やボールなど、空気を閉じ込めて利用している物があります。空気砲を使って押し出した空気を実際に感じることで、空気の性質を学びました。



■ 皆既月食

平成 26 年 10 月 8 日（水曜）の皆既月食の様子を写真に撮りました。校長室前の廊下に掲示してありますので、ぜひご覧ください。

